

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: みどり自然課  
 担当名: ネイチャーポジティブ推進担当  
 内線: 3151 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P26	彩の国みどりの基金積立金			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	彩の国みどりの基金積立金			
事業期間	平成20年度～	根拠法令	彩の国みどりの基金条例			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	13, 15		
						分野施策	1001 みどりの保全と創出	SDGsターゲット	13-1, 13-2, 13-3,		
1 事業の概要 森林の荒廃及び都市地域の緑の喪失が進むなか、みどりの保全と創出を社会全体で支えていく必要がある。そこで、みどりの保全と創出を推進し、豊かな自然環境を守り育てる事業に要する経費の財源に充てるため、彩の国みどりの基金の造成、運用を図る。  彩の国みどりの基金積立金 3,298千円				5 事業説明 (1) 事業内容 彩の国みどりの基金に自動車税収入相当額の1.0%及び寄附金を積み立てるとともに、運用益を基金に編入する。 857,524千円 → 860,822千円  (2) 事業効果(基金活用事業における成果) [平成20年度～令和4年度末まで] ア 「森林の整備・保全」では累計面積: 15,054haを整備保全した。 イ 「身近な緑の保全・創出」では学校や駅など585か所の緑化 ウ 「県民運動の展開」ではみどりの活動支援として951団体を支援 【活動指標(アウトプット)】活用事業本数 24本、取崩額 937,631千円 【成果指標(アウトカム)】身近な緑の創出面積50ha、森林の整備面積 2,500ha  (3) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 広く県民及び企業・団体からの寄附の協力を仰ぎ、県民一丸となってみどりを守り育てる意識を高める。 イ 埼玉県みどりの県民会議を開催しみどりの施策に生かすべく県民等の意見を広聴。 ウ みどりに関する環境教育、啓発活動を通じ、県民の機運醸成を図るとともに、みどりの保全、創出活動を行う地域の団体を支援することにより県民参加の活動機運を高め、担い手の育成につなげる。  (4) 補正予算の概要 運用益が当初の見込みを上回ったことによる増額 3,298千円							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
		財産収入	寄附金								
決定額	3,298	3,298					0	860,822			
現計額	857,524	16,714	20,000				820,810				

## 事業内訳書

事業名	彩の国みどりの基金積立金		
単位事業名	彩の国みどりの基金積立金	予算額	3,298千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 利子及び配当金	3,298	—	彩の国みどりの基金利子
合計	3,298	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
積立金	3,298	—	運用益が見込みを上回ったことによる増
合計	3,298	—	